

事務事業名		消防施設整備事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業			
政策体系	政策名	03 安全なまちづくり事業			事業期間		予算科目			
	施策名	08 消防・救急・救助体制の充実								
	基本事業名	02 消防体制の充実			<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 全体計画欄の総投入量を記入		01	09	01	03
根拠法令										
所属	部課名	大船渡消防署								
	係名	庶務係	電話	27-2119	内線	31				
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) ・消防屯所の新設及び防火水槽を新設するとともに、下水施設を公共下水道施設に接続する事業。 ・主な業務は、屯所施設整備の計画立案、地権者交渉、入札、契約、設計委託、施工管理、完成検査、消防団への引き渡し。 ・事業費は、借地代、設計費用、建設費用等に支出される。							全体計画(期間限定複数年度のみ)			
							総投入量 (千円)	事業費	国庫支出金	
								事業費	都道府県支出金	
								事業費	地方債	
								事業費	その他	
								事業費	一般財源	
							人件費	事業費計(A)	0	
							人件費	正規職員従事人数		
							人件費	延べ業務時間		
							人件費	人件費計(B)	0	
							人件費	トータルコスト(A)+(B)	0	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) 10-1(港)消防屯所の建築、防火水槽(4カ所)設置工事(平地区、茶屋前地区、跡浜地区、扇洞地区) 今年度計画(今年度に計画している主な活動) 1-1(盛町字権現堂)消防屯所の建築		名称	単位
		ア	屯所新築工事棟数 棟
		イ	下水道工事件数 件
		ウ	防火水槽新設工事数 基
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 ・老朽化した消防屯所 ・下水道が接続できていない消防屯所 ・設置が必要な防火水槽		対象指標(対象の大きさを表す指標)	
		名称	単位
		カ	要改善消防屯所数 棟
		キ	要下水道接続消防屯所数 件
		ク	防火水槽計画設置数 基
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ・消防活動拠点として支障のない屯所になる。 ・消防水利が充足する。		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
		名称	単位
		サ	要改善消防屯所 %
		シ	下水道接続でできた消防屯所の割合 %
		ス	防火水槽設置計画進捗率 %
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) ・出火時に的確な消火活動ができる。			

(2) 総事業費・指標等の推移									
		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円					12,235	
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円	18,100	22,500	31,200	17,900	24,200	35,321
		その他	千円						
		一般財源	千円	2,800	4,638	4,905	8,353	4,796	
	事業費計(A)		千円	20,900	27,138	36,105	26,253	41,231	35,321
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	720	720	720	720	720	720
		人件費計(B)	千円	2,880	2,880	2,880	2,880	2,880	2,880
		トータルコスト(A)+(B)		千円	23,780	30,018	38,985	29,133	44,111
活動指標	ア	棟	1	0	1	1	1	1	
	イ	件	2	2	2	0	0		
	ウ	基	2	2	2	2	4		
対象指標	カ	棟	8	0					
	キ	件		2	2				
	ク	基	162	164	166	168	172		
成果指標	サ	%	15.6	13.6					
	シ	%							
	ス	%	75	76					

事務事業ID	1095	事務事業名	消防施設整備事業
--------	------	-------	----------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 主要施策、消防施設費消防屯所新築事業（継続）による。防火水槽についても同様である。下水道接続は、大船渡市下水道条例施行による。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 老朽化した消防屯所を新築し、地域防災の活動拠点として機能の充実を図り、また、団員の士気の高揚と地域作りの場としての役割を担っている。 防火水槽については、住宅事情の変化により水利の空白区が出てきている現状であり消防行政を進めていく中で積極的に水利の確保に努めていかなくてはならない。 下水道接続については、公共下水道施設敷設工事終了に伴い、その地域の公共施設は下水道工事を実施している。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 安全なまちづくりの拠点としての消防屯所の新築は地域住民からも多くの期待を寄せられている。 地域からの要望としても防火水槽等の水利を要望されている。 公共下水道施設への接続工事は当然のこととして受け止められている。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] 安全なまちづくりの拠点として、消防行政執行にあたって継続的に老朽化した消防屯所の新築は実施していかなければならない事項である。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] 消防行政にあたっては継続的に実施しなければならない事項である。
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] 年々、消防屯所は老朽化しており、強いてはそれが消防団員の士気の低下、新入団員の減少の一因にもなっていることから計画的に実施していかなければならない。 また、下水道接続については、公共下水道施設敷設済み地域の拡大によって、接続工事をしなければならない消防屯所が発生する。
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] 消防屯所が地域の安全なまちづくりに果たす役割は大であり地域住民に安心感を与え、地域住民からの期待に応えられるものとなっている。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ・消防団員の士気の低下 ・地域住民からの消防に対する期待度の低下、失望感を招く。 ・大船渡市下水道条例に違反することとなる。
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] 継続事業で新築していくことで安全なまちづくりの拠点としての役割を担っている現状で、事業の中止は団員の減少、地域の失望感を招く。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない [理由]
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 消防屯所に必要な機能、面積を考慮することから精査検討して入札に諮っており事業費削減の余地はない。また、下水道接続については、精査検討して入札に諮っており事業費削減の余地はない。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 入札により外部発注となり、人件費削減には結びつかない。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] 消防屯所の新築事業並びに消防屯所の下水道施設接続工事は自治体の行政責任である。

事務事業ID	1095	事務事業名	消防施設整備事業
--------	------	-------	----------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した消防屯所は順次新築をしていかなければならないが年一棟ベースである。団員の士気高揚、また、地域の防災拠点として継続して事業をすることが望まれる。 ・防火水槽においても無水利空白区を解消するためにも順次新設し迅速な消防活動ができるようにすることが急務である。 ・市の下水道事業は年次計画で順次示されている。これに伴い該当消防屯所の下水道接続工事を予算化し円滑に進めていかなければならない。 									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>消防屯所の新築は、団員の士気の高揚、地域の拠点としての安全、安心なまちづくりを推進していく上でも継続して老朽化した屯所の建て替えを実施していかなければならない事業である。</p> <p>また、下水道施設が整備されることになれば当然これに伴う消防屯所の下水道を接続することとなる。</p> <p>今後も公共下水道施設が整備される地区の拡大に伴い接続工事は継続されていく。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	大船渡消防署長	
-------	---------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した消防屯所は順次新築をしていかなければならないが年一棟ベースである。団員の士気高揚、また、地域の防災拠点として継続して事業をすることが望まれる。 ・防火水槽においても無水利空白区を解消するためにも順次新設し迅速な消防活動ができるようにすることが急務である。 ・市の下水道事業は年次計画で順次示されている。これに伴い該当消防屯所の下水道接続工事を予算化し円滑に進めていかなければならない。 									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>消防屯所は各地域の防災活動の拠点となるべき施設であり、その耐久性や安全性については十分に考慮されなければならない。したがって今後も継続して逐次更新建て替えする必要がある。また消防屯所の下水道工事については環境保全の面からも積極的に行う必要がある。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
